

8月は食品衛生月間です 食中毒にご用心！

気温や湿度が高い夏季は食中毒が発生しやすい時期です。細菌性食中毒は6月～9月の夏季に多く発生しています。食中毒予防の3原則は、**食中毒菌を「付けない、増やさない、やっつける」**です。次の家庭でできる食中毒予防のポイントを実践しましょう。

■問い合わせ＝水沢保健センター（☎㊟ 4511）、奥州保健所（☎㊟ 2423）



●家庭でできる食中毒予防の6つのポイント

1 食品の購入

- ・消費期限などの表示をチェックする
- ・購入後はすぐに持ち帰る
- ・肉と魚はそれぞれ分けて包む

2 家庭での保存

- ・帰宅後はすぐ冷蔵庫へ
- ・冷蔵庫は10℃以下、冷凍庫はマイナス15℃以下にする
- ・冷蔵庫は詰め過ぎないようにして7割程度にする

3 下準備

- ・こまめに手を洗う
- ・食材を十分に洗う
- ・包丁などは消毒するなどして清潔なものを使う

4 調理

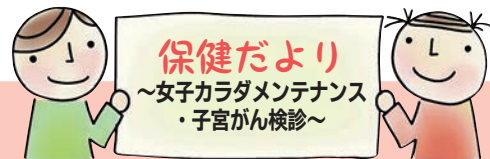
- ・調理前によく手を洗う
- ・加熱は十分に行う（目安は食品の中心部分の温度が75℃で1分間以上）

5 食事

- ・盛り付けは清潔な器具や食器を使う
- ・食事の前によく手を洗う
- ・食品は室温に長時間放置しない

6 残った食品

- ・残った食品を保存する作業の前によく手を洗う
- ・清潔な器具や容器で保存する
- ・少しでも怪しいと思ったら、思い切って捨てる



■子宮頸がんってどんな病気？

子宮頸がんは、子宮の入り口である子宮頸部の表面の細胞にがんができる病気です。初期にはほとんど症状がなく、自覚症状が現れる頃には病状が進行していることが少なくありません。

一生のうちに、約74人に1人が子宮頸がんを診断されています。（引用：人口動態統計2015年）子宮頸がんは20代、30代の若い世代で増加傾向にあります。一般的に、がんは年齢とともに発症率が高まりますが、子宮頸がんの発症ピークは30代後半です。妊婦健診をきっかけに子宮頸がんが発見されることも珍しくありません。子宮頸がんは若い女性の妊娠や出産の可能性、健やかな日常生活を奪うがんと言えます。

■子宮頸がんはどうしてできるの？

子宮頸がんの原因は主にHPV（ヒトパピローマウイルス）の感染です。HPVの感染はほとんどが性交渉によりますが、このウイルスに感染すること

自体は決して珍しいことではありません。HPVに感染してもほとんどの場合は自然に排除されますが、排除されずに長期間感染が続く場合があり、一部のケースで子宮頸がんを発症します。

■子宮がん検診はどんなことをするの？

子宮がん検診では、専用のブラシで子宮頸部の細胞をこすり取ります。少し出血することはありますが、痛みを感じることは少ない検診です。

■20歳を過ぎたら2年に一度は子宮がん検診を受けましょう！

市では20歳以上の人を対象に、2年に一度、子宮がん検診を行っています。本年度20歳の方は無料で受けることができます。平成27年度、市で子宮がん検診を受けた人は4,274人、そのうち2人にがんが見つかりました。また、33人はがんになる前の異形成の段階で見つかりました。つまり、細胞診検査により子宮頸がんになる前や早期の段階で治療ができるということです。検診を受けることは子宮がん予防と早期発見への第一歩です。

■問い合わせ＝水沢保健センター（☎㊟ 4511）

市介護相談員を募集します

介護相談員は、介護事業所を訪問し、介護サービス利用者の相談や利用者と事業者のサービス利用などに関する調整、相談内容の記録・報告などを担当します。希望する人は、応募資格などを確認し、申し込みしてください。



■募集人数 2人程度

■身分・任期 市介護相談員として9月1日に委嘱し2年以内（委嘱期間を延長する場合あり）

■応募資格 次の全てを満たす人

- ①心身とも健全であり、介護や福祉に深い関心を持ち、指導力がある
- ②第1種普通自動車免許を持っている

■報酬 相談業務1件あたり1,900円

■応募期限 8月25日（金）午後5時（郵送の場合は同日

までの消印有効）

■応募方法 本庁長寿社会課または各総合支所健康福祉課で配布する応募用紙（市ホームページからダウンロード可）に必要事項を記入し、作文を添付して提出（郵送可）

■作文 テーマ「要介護高齢者との交流経験から考える大切なこと」 ※様式は任意とし、800字程度

■問い合わせ・応募先 本庁長寿社会課介護認定係（内線264）

市観光施設等民間経営手法活用市場調査を実施します

市では、観光施設の機能を最大限有効に生かすため、民間の力を活用した運営を検討しています。そのため、施設の民間への移譲や運営の委託など、民間事業者からさまざまな提案を受け、市の観光施設などの活用方針を策定するための調査を行います。

■調査対象施設

番号	施設名称	番号	施設名称
1	舞鶴の湯	5	ひめかゆスキー場
2	黒滝温泉	6	国見平スキー場
3	国見平温泉	7	ひめかゆ温泉
4	越路スキー場	8	衣川荘

■参加条件 調査対象施設の譲渡や施設運営（指定管理、委託など）の意向を有する法人。なお、対象施設の一部分や複数の施設合同での譲渡なども可能とするほか、法人化を検討中の個人・団体も参加可能

■調査参加申込 11月30日（金）（必着）までに市場調査申込書（市ホームページからダウンロード）を提出（郵送可）

■調査方法 民間事業者から広く意見や提案を求め、施設の譲渡条件や運営方針の決定前に事業者と直接

対話することで、市場性の有無や活用の方向性などを検討できる対話型市場調査とします

■説明会 日時：8月22日（金）午前10時から
場所：本庁3階講堂

■施設見学会（番号は調査対象施設に準じます）

番号	日時	番号	日時
1	9月4日（土）14:00～15:30	5	8月28日（土）13:30～15:00
2	9月4日（土）10:00～11:30	6	8月31日（土）10:00～11:30
3	9月11日（土）10:00～11:30	7	8月28日（土）10:00～11:30
4	9月5日（日）10:00～11:30	8	9月6日（日）10:30～12:00

■その他 実施要領や施設の概要などは市ホームページをご覧ください

■問い合わせ・申込先 本庁商業観光課観光施設係（内線274、☎㊟ 2373、✉ shougyou1@city.oshu.iwate.jp）

一関・奥州・平泉 3市町合同企画 束稲山麓地域の世界農業遺産認定に向けて

vol.2

■問い合わせ＝本庁農地林務課 農村保全推進室（内線372）

束稲山麓地域の世界農業遺産認定に向けた取り組みや地域の活動などを紹介します。

【生母地区で推進協が設立】

前沢区生母地区で束稲山麓地域世界農業遺産生母地区推進協議会が設立されました。ことしは住民アンケートを実施して今後の取り組みの方向性を検討するほか、地域の活性化に向けた勉強会などを行う予定です。

【地域活性化プロジェクト支援事業】

束稲山麓地域を活性化させる住民の取り組みを応援します。予算に限りがあります。詳しくは本庁農村保全推進室まで。

①対象者…5人以上の団体 ②助成内容…束稲山麓地域の活性化に向けた、新たな取り組みの経費（イベントの開催費用は対象外）。上限は10万円



生母地区で行われた打ち合わせの様子